



世界の看守の鼓膜を破れ
肉体の牢獄からの声を出せ
葛原りょう

推敲はつらいな
人生は辛い
生身の体現をせよ
成宮アイコ

Token

カウンター達の朗読会 vol.10

生きづらさを抱える全ての人の捧げる

声を閉ざすな！かき消されない感情のための57577

カウンター達の朗読会が、記念すべき10回目を迎えます！
いじめ・家庭内暴力・不登校・ひきこもり・躁鬱・リストカット・・・
健全に生きられなかった詩人2人が音楽&ライブペインティングと共に
「生きること」をさらけだして叫びます。
「何者にもなれない自分」「どこにも属せない自分」
そんなグレーゾーンで孤独と葛藤を抱える
僕らのハードルは全部ぶっ倒して生きていこう。
あなたの中にある痛みが、忘れられないクソみたいな黒歴史が、
いつか明日の糧になりますように。
かき消されない感情をなかったことにしない、その声を、閉ざすな！

2016年5月14日(土)

OPEN 18:30 / START 19:30

ネイキッド ロフト

新宿 Naked Loft

予約 ¥1,500
当日 ¥2,000
(共に飲食代別)

ご予約はネイキッドロフト
店頭電話&ウェブ予約、
またはローソンチケットにて!!

出演：成宮アイコ、葛原りょう、Token、タダフジカ、江藤善章



葛原りょう

(大衆文藝ムジカ主筆)

<http://ameblo.jp/ryo-kuzuhara/>

Twitter:@ ryokuzuhara

詩人・歌人・俳人の3大文明を極める。東京都三鷹市出身。趣味は酒とガンダム。7歳より不登校を始める。喘息、アトピーにより毎年入院し病院に親む。ゲーム大好き。いじめにより特別学級で暮らす。釣りや文学とナウシカとあしたのジョーと愛に自覚める。「新しき村」で2年半の農業生活を送る。農業スミチオン服毒数回、切腹自殺を図るが警官に囲まれ13針の末遂に終わり13階段を諦める。都内を中心に全国各地、フランス・パリで朗読。文芸誌「大衆文藝ムジカ」主筆。歌人・福島泰樹氏に師事。詩集に『朝のワーク』『魂の場所』。第3回芝不器男俳句新人賞対馬康子奨励賞受賞。2014年、第一歌集『風の挽歌』を上梓し、第8回日本一行詩大賞新人賞、第3回黒田和美賞受賞。



江藤善章

<http://members.jcom.home.ne.jp/pan-fe/>

1945年北九州市生まれ。高校社会科教師を経て韓国の大学に留学。1998年ファーストアルバム「イシスの星」でデビュー。NHKラジオ深夜便などで度々流される。関東全域、北海道から沖縄、韓国まで、自然を愛し音楽を愛する人たちの呼びかけに応じて演奏活動している。1995年の阪神淡路大震災後15年間被災者支援活動を展開。2011年以後は、三陸被災地支援団体を設立し活動。折々に作曲して、コンサート活動の中で演奏。コンサートではほとんど自作の曲だが、ジャズからクラシック、日本の伝統楽器などとも幅広くジョイントしている。風を感じさせる優しいその音色は、きっとみなさんも納得されるものだと思います。自然と対話するというコンセプトで楽器を制作し、作曲をしています。したがって、演奏曲は、私自身が体験し感じたところから生み出されたものが中心です。



成宮アイコ (こわれ者の祭典)

<http://counter.hotcom-web.com/wp/>

Twitter:@aico_narumiya

機能不全家庭で育ち、不登校やリストカットを経験。社会不安障害と診断される。パフォーマンス集団「こわれ者の祭典」と「カウンター達の朗読会」で赤い紙に書いた詩や短歌を読み捨てていく絶叫朗読ライブを行いフジテレビ「スーパーニュース」NHK「福祉ネットワーク」朝日新聞全国版などにとりあげられ、新潟と東京を拠点に活動。メンタルヘルスをポップで真面目に伝えまくる赤裸裸な言動により、YoutubeやAmebaからたびたびコンテンツを消される。感電社発行「ブルズマガジン」でコラム連載中。最近サブカル系のトークイベントにも出演している。

カウンター達の朗読会 vol.10

ライブペインティングの Tokin

<http://www.tokin.info>

Twitter:@Tokin0528



アーティスト。イラストレーター。心理、メンタルヘルス、社会などをテーマに、柔らかな心象風景を描いている。18歳で精神にトラブルを来して高校を中退。精神科病棟への入退院を繰り返しつつ、しごと制作活動を行う。2013年より、高円寺・ギャラリーめばちこ、吉祥寺・gallery/cafe terrace、新潟・北書店にて個展を開催。他、グループ展参加など多数。自身の解離性障害・双極性障害との日常を描いたフリーペーパー「ゾンビ道場」を不定期発行中。活動の様子がテレビ東京や朝日新聞東京版で紹介される。現在、季刊 Be! (アスク・ヒューマンケア) にてマンガ「当事者研究…ってほどじゃないけど!」を連載中。正常と異常、夢と現実、希望と絶望。その境界から見る世界は何色?



ギター タダフジカ

こわれ者の祭典でひっぱりだこのギタリスト。アドリブが多いリーディングにも、瞬時に雰囲気を読み取り対応し場を作り上げる。昭和54年東京生まれ。狭いながらも明るい家庭で育つものの、中学時代に不良グループに加入。偏差値30台の不良工業高校に入るも縄張り争いに負け中退。あげく『スケボーでプロになる』と見切り発車。が、腰痛と痔が原因で諦める(人生初の挫折)。18歳でなんとなくはじめたギターを三十路を過ぎた今も弾き続けている。

2016年5月14日(土)

OPEN 18:30 / START 19:30
前売 ¥1,500 / 当日 ¥2,000
(共に飲食代別)



新宿ネイキッドロフト

〒169-0073 新宿区百人町1-5-1 百人町ビル1階

TEL 03-3205-1556

<http://www.loft-prj.co.jp/naked/>

前売り予約

ローソンチケット発売中! ▶▶▶ Lコード 34138

★ローソンチケットのお客様には、入場時に3人からの直筆メッセージを入れた「カウンター達の朗読会の新作ポストカード」をお渡しいたします。

ネイキッドロフト予約フォーム、店頭電話 03-3205-1556 (※16:30~24:00)でも受付中

※入場順は〈ローソン前売〉→〈予約(先着順)〉→〈当日券〉の順となります。

※満席の場合は立ち見、または当日券が出せない場合もございます。

主催:こわれ者の祭典実行委員会 <http://koware.moo.jp/> フライヤーイラスト: Tokin デザイン: 図案と工芸舎

特別企画

あなたの叫びを この空間に泳がせます

あなたの心の叫びを、

成宮アイコ・葛原りょうの二人が絶叫朗読します。

140文字以内のメッセージに、

お名前(ハンドルネームでも結構です)を添えて

件名を「カウンターメッセージ」として

counter.roudoku@gmail.com まで送信してください。

もちろん当日会場に来られない方のご応募もOKです。

締切: 2016年5月10日 23:59

※必ずしもすべてのメッセージを朗読できるとは限りませんのであらかじめご了承ください。